

議 事 録

会議名 2023 世界拳法会連盟 Japan／全日本拳法会本部 総会
 日 時 2023 年 2 月 18 日 13:30～15:00
 場 所 可美公園総合体育館 研修室 2
 出席者 大橋千秋師範、浅井隆夫先生、前田米蔵先生、山本敏雅先生、大村優先生、
 小針隆明先生、
 文責：高見裕行 事務局：山本敏雅

浅井隆夫（八段）全日本拳法会本部長を議長に高見裕行（六段）を議事録署名人に選出承認し議事に入った。

■議題内容

1. 2022 年度収支報告 2023 年度予算案
2. 2022 年度事業報告 2023 年度事業計画案
3. その他

1. 2022 年度収支報告 2023 年度予算案

①別紙 「2022 年度収支報告書」 参照

- ・会計監査員より審査料等の適正管理が必要と意見はあるが、指摘事項はなし。

②別紙 「2023 年度予算書」 参照

- ・コロナ禍の中であるが会員数の増があり、予算案としては増額
- ・2023 年度にはチュニジア世界選手権の基金として 100 万円を見込んでいる。
選拔選手 3 人程度の運賃全額負担（20 万円程度）
＋その他選手に対する一部補助を考えている。
- ・チュニジア世界選手権の参加選手へは、IKKO／全拳法会以外の支部、本部でも
基金を募っていただきたい。

2. 2022 年度事業報告 2023 年度事業計画案

①別紙 「2022 年度事業報告書」 参照

②別紙 「2023 年度事業計画案」 参照

- 定例的に実施している事業について記載漏れがあるため追記する。
（2022 年度事業内容を参照）

3. その他

①WKC 世界選手権のクラス別基準の制定

- ・日本基準で「学年」によるクラス分けを行っていたが、世界でも適用できるよう、「生年月日（年齢）」による基準と変更するもの。

【質疑】

- Q：日本に合わせ小学生（低／中／高学年）の区分となっているが、世界を見ても本基準で問題ないと思えるか？
 A：問題ないと考えている。



異議なし、原案
とおり承認

異議なし、原案
とおり承認

異議なし、原案
とおり承認

異議なし、原案
とおり承認

異議なし、原案
とおり承認

Q：本基準は、今後の世界大会でも適用するものか？

A：方向性としてはその認識。

ヨーロッパでは本基準で承認済み。アフリカ等での確認が取れていない状況。

②2023WKC 世界拳法選手権大会選抜選考表について

- ・選抜選手に対する協賛金が確保できるよう、本部、各支部で企業等への依頼をお願いしたい。

③全日本拳法会本部の会計等について

- ・通帳管理など、適正管理を行い金銭管理を明確にしていく必要がある。
- ・浅井先生が過去、東海地区本部を担当されていた時の東海地区会計口座があるため活用し、現在の東海地区本部長へ引き継ぎを行っていく必要がある。
- ・世界の各支部から賞状／帯の作成依頼があり、その都度口座へ入金がある。必要に応じて金銭管理ができるよう口座は分けて保持していく必要がある。

【参考】

浜松／名古屋の各支部の指導員について

■浜松

- ・葵高丘：野澤侑樹先生
- ・三方原：高見裕行先生→飛騨志穂先生（高見先生移行希望）
- ・白 脇：富田互先生
- ・伊佐見：齋藤さやか先生
- ・和地山：大橋正康先生
- ・神久呂：中村昇先生
- ・笠 井：鈴木千晴先生
- ・可 美：山本敏雅先生

■名古屋

伝馬：西村環先生
昭和：加藤奈々先生
穂波：安藤慎悟先生
神穂：佐原 香先生

大村優先生より

- ・小学校教諭として、子どもの体力・運動能力が落ちている実感がある。
今後も、拳法会の活動を通じて健全育成に寄与していきたいと思う。

以上

異議なし、原案
とおり承認



備考)

議事録署名人：高見裕行六段

